

第10回鴻上市教育委員会定例会記録

開催年月日	令和7年10月21日(火)
場所	鴻上市役所 2階第1・2会議室
会議時間	午前9時55分～午前10時38分
出席委員	吉原慎一教育長、稻荷一清教育長職務代理者、佐藤有加委員、今田智範委員、佐藤賢一委員
欠席委員	なし
会議案件説明のため出席した者の氏名	伊藤強教育部長、佐々木達也教育監、菅原摂教育総務課長、畠山ひとみ文化スポーツ課長
会議書記の職氏名	教育総務課 総務学事班長 佐藤 陽子
付 託 案 件	報告 (1) 教育長報告 (2) 各課長報告 ①教育総務課 ②文化スポーツ課 その他

会議の経過			
教育長	9:55	<p>それでは、第10回潟上市教育委員会定例会を開会いたします。私から御挨拶を申し上げます。</p> <p>この間まで暑かったのですが、すっかり寒くなり、ストーブが必要な季節になりました。日本は四季が美しい国と言われてきましたが、夏と冬しかないようを感じられるこの頃です。</p> <p>教育委員の皆様方にはお忙しいところ、先日行われましたスポーツフェスティバルや学校開催の熟議等へ参加いただき、感謝を申し上げます。</p> <p>最近はこれまでになく街中に熊が出没しています。各学校への情報提供や注意喚起を行いながら、また警察署へのパトロール強化を依頼しながら子どもたちの登下校の安全について万全を期していきたいと思っています。</p> <p>学校においては先週後期の始業式が終わりました。これからまた忙しい時期が始まることがあります。小学校においては周年事業、学習発表会があり、中学校ではキャリア・スタート・ウィークが始まり、3年生の進路選択のための指導が本格的に始まっていく時期になります。教育委員会においては本日の午後に開催されます総合教育会議を始めとして次年度以降についての本市の教育の在り方、方向性を検討して具体化していくという時期になります。教育委員の皆様方にはこれまでも教育委員提案制度で貴重な提案をいただいていたところですが、これからも潟上市の教育行政の充実、発展のために御協力をよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは次第に従いまして会議を進めてまいります。</p>	
教育長		<p>次第の2、会議録署名委員及び書記の指名を行います。</p> <p>潟上市教育委員会会議規則第42条の規定により、会議録署名委員には、私と今田智範委員にお願いいたします。書記は教育総務課の佐藤班長にお願いします。</p>	
教育長		<p>次第の3、会期の決定についてお諮りいたします。</p> <p>会期については本日1日限りとしたいのですが、御異議ございませんか。</p>	
全委員		異議なし。	
教育長		会期については本日1日限りといたします。	

教育長		次に次第の4、委員会への報告に入ります。 (教育長報告 教育長動静について)
教育長		ここまで御質問等はございますか。
全委員		なし。
教育長		それでは次に各課長報告です。
教育監		(教育総務課) ① 電話及び面談による教育相談について ② 40分授業午前5時間制について ③ 男鹿潟上南秋中学校秋季体育大会について
文化スポーツ 課長		(文化スポーツ課) ①潟上市スポーツフェスティバル2025について ②潟上市音楽祭について ③会議報告 ・生涯学習奨励員協議会 ・スポーツ推進委員会
教育長		質問をいただく前に熟議THEコンテストについて、主催者の委員から感想等お願いします。
委員		中学生たちが他校の生徒と交流することにより、学校によって学校生活にも違いがあるという気付きになったと思います。これまでの学校生活で当たり前と思っていた部分を見直すきっかけになるといいと思いました。学校にも有給休暇を取り入れるというアイデアについては、学校に行かないといけないと思うと苦しくなるからという意見があり、有給休暇制度で学校に行くのが少しでも楽しくなるといいという話が印象的でした。また、レベルに合わせた授業や生徒同士で教え合う機会が欲しい、生徒が先生になる機会がほしいなどという意見があり、分かる授業を子どもたちが求めていると感じました。
教育長		ここまで報告で何か御確認や御質問等ございますか。
委員		40分授業午前5時間制についてですが、今後調査研究をしてどのような進展をしていく予定か教えていただければと思いま

	す。
教育長	来年、パイロットスクールとして大豊小学校に実施をもらいたいと思っています。大豊小学校には先行して準備研究をしてもらっています。今のところ様々な課題が見えてきて、学校内については対応できるところはありますが児童クラブなど放課後の児童の受け入れ体制についての課題が大きく、この課題を乗り越えないと実現が難しいです。今のところは来年大豊小学校でやりたいと思っておりますが、その課題を解決しなければならない状況です。大豊小学校で出てきた様々な課題を検証しながら令和9年度には、潟上市の全ての学校でなくてもやれる学校で40分授業を実施していかなければと思っております。学校の希望や保護者の状況、各学校の個別の課題や地域事情について整理をし克服しながらやっていかなければと考えております。
委員	40分授業になると担任の力量が大きく左右すると思いますし、教科書自体が45分を想定したページ割になっているのではないかと思います。大豊小学校や追分小学校など大きな学校では教科担任制に準拠した40分授業も考えられますし、小さな学校では学級担任制による40分授業も考えられます。学校によって同じ40分授業でも違ったものが出てくると思います。大豊小学校のパイロットスクールで、大きな学校でも40分授業をした時にどういった影響があるのかどんなことが期待できるのかということ、例えば通年40分授業ではなく、この時期40分授業午前5時間制をやってみるなど、いろいろな取組ができるのではないかと思いました。
教育長	ほかに何かございますか。
教育長職務代理者	教員の働き方改革に関してですが、以前から教職員の休憩時間が取れていない、若しくは取れてもばらばらであるとかいろいろな問題があり、40分授業を推進するに当たって休憩時間も念頭に置きながら進めなければと思います。
教育監	昨年勤務していた学校ではお昼休みに20分、子どもたちが帰ってから25分というように分割で45分取っていました。今回40分授業午前5時間制を考えていった時に日課表の工夫によって放課後に45分をまとめて取得できる、全員同じ時間帯に分割ではなく取得できる日課の組み方が可能であるということが見えてきました。ただ先ほどの委員のお話にあったとおり授業の組

	<p>み方であったり、今までと違うリズムが子どもたちに求められるため、休憩時間の設定と午前5時間授業をどうしていくかという話が校長からも出ていたところでした。休憩時間の取得についてはまとまって取れるかもしれないけれども日課の組み方を工夫しなければいけないというところが課題として出ておりました。</p>
教育長職務代理人	<p>休憩時間を取り時間帯について法的なこともあるので、そこも考えながら取り組むといいと思います。</p>
教育長	<p>ほかに何かございますか。</p>
委員	<p>40分授業午前5時間制について、面白い取組だと思います。 試してみたほうがいいのではないかと考えます。 休憩時間が5分で設定されていますが、元々休憩時間は5分なのでしょうか。</p>
教育長	<p>ほとんど潟上市の小学校は5分となっております。</p>
委員	<p>来年度に1週間や1日から2日などこの日課で試してみて、どのような困難なことがあるのかということを確認しそこを克服しながら進めていけるといいかと思いました。 6年生については中学校が50分授業になるので最後のほうは45分授業にするなど工夫するといいのではないかと思いました。</p>
教育長	<p>ほかに何かございますか。</p>
教育長職務代理人	<p>先日スポーツフェスティバルに参加させていただきました。年々多彩な種目を入れながら市民のためのスポーツフェスティバルということで内容も充実してきたと思っております。天候も非常に良く、子どもたちも楽しく笑顔で参加しておりました。 グラウンドゴルフとヨガもまわってきましたが、年齢を重ねた方々が生き生きと楽しんでいました。年齢に合わせた競技も必要かと思いました。</p>
教育長	<p>ほかに何かございますか。</p>
全員	<p>なし。</p>

教育長		次に次第の 5、その他に入ります。各課から何かありますか。
全員		なし。
教育長		最後に次回の日程について調整をしたいと思います。 ～日程調整～ 11月25日（火）午後1時30分でいかがでしょうか。
全委員		よろしいです。
教育長		それではこれで第10回潟上市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。
	10:38	閉会